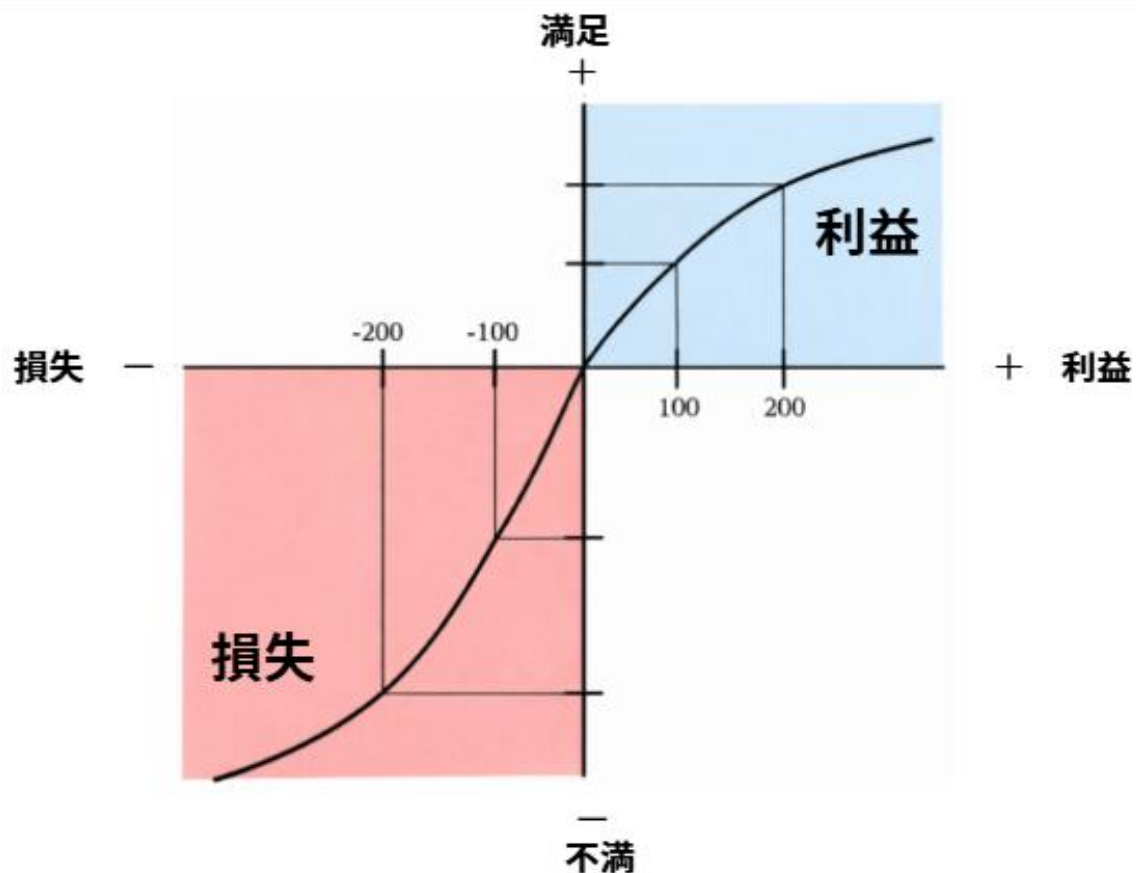


プロスペクト理論



1. **プロスペクト理論**・・・人は合理的ではなく「感情」で判断してしまうことを示した心理学の理論。
FXで利確が早く、損切りが遅れる理由は、この心理にある。

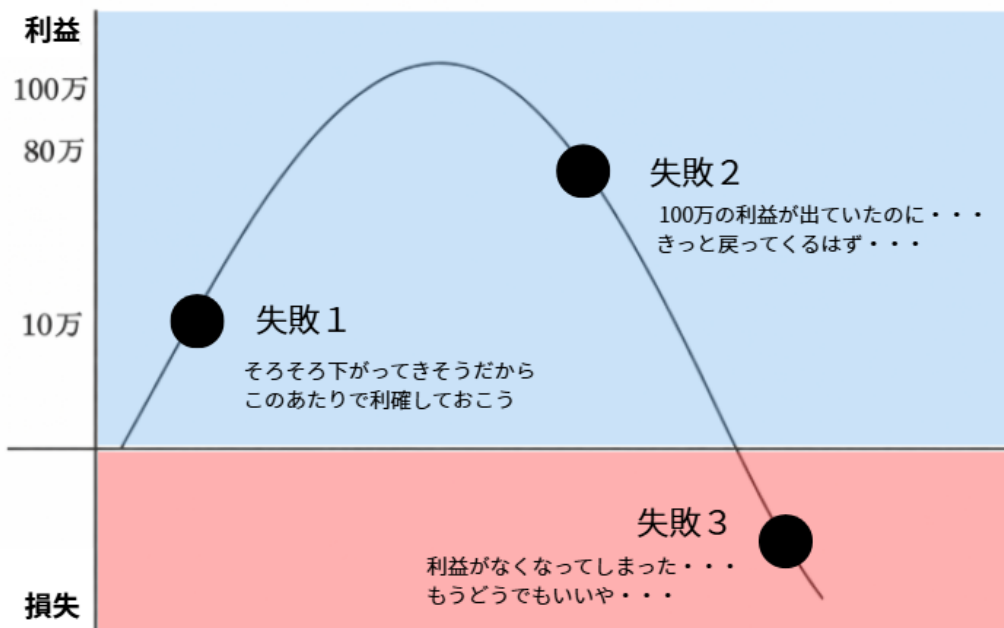
心理的価値・・・心理的に嬉しいと感じたり、つらいと感じたりする度合い。プロスペクト理論では、人はお金の金額そのものではなく、この「心理的価値」をもとに判断していると考えられる。

FXの基本理念・・・利益を伸ばして損切を早く行う「**損小利大**」

しかし、多く人はすぐに利確を行い、損切りが上手くできずに放置「**利大損小**」
→これがFXで95%の人が負けている理由！

上図を見ると、利益が大きくなるほど、心理的価値も高くなるが、利益が一定の水準に達すると、心理的価値の伸びが小さくなり、その後はどれだけ利益が大きくなっても、心理的価値は高くないので、利益がある程度出た時点で利確する！

2. トレーダーが陥る3つの心理的失敗



失敗1・・・人には「得ることよりも失うことに対する恐怖」があるので、「そろそろ下がってきそうかな？」という恐怖からすぐ利確してしまう。

失敗2・・・100万の利益があったのに、下がってきて80万の利益になると、心理的に利確が難しくなる

→再び100万の利益になることを期待してしまう・・・

→ピーク時から値下がりをしているので、一刻も早く手放すのが合理的行動！転換ポイントを見つけたら決済をするなど。

失敗3・・・損失の場合、最初に急激な心理的辛さがやってくるが、損失が大きくなると、心理的辛さの伸びも減ってくるので、ある一定の損失を越え、どれだけ損失が拡大しても、「もうどうでもいいや」という心理状態に陥る

→「金銭感覚の麻痺」を起こしているので、負けを認めて損切を！損失するのが当たり前になっている。

自分の心理は関係ない！相場からしっかりと読み取る。「こうなってほしい」という分析は負ける。

人間の感情は無駄！「上がってほしいな」「下がっちゃうかな」などは一切いらない。

チャート、ローソク足が全てを表してくれる。それをしっかりと分析して上がる根拠を考える。

ロボットやマシンになる状態が理想的。

3. プロスペクト理論をコインゲームで分かる人間の心理

期待値・・・「それぞれの結果が起こる確率」を考慮して計算した、平均的にどれくらいの結果になるかを表す数値

次のゲームを想像する。

【ゲーム①】

A コインを投げる

表 → 100万円もらえる

裏 → 50万円失う

B ゲームに参加しない

→ 無条件で20万円もらえる

この場合、多くの方は、ゲームに参加せず、確実な20万円を選ぶ。理由としては、人は「大きな利益」よりも、「確実な利益」を強く評価するのと、-50万の損失を強く怖いと感じるから。これはFXでいうと、少し利益が出たら、早く利確してしまう心理と同じ。

選択肢Aの期待値計算： $(100 \times 0.5) + (-50 \times 0.5) = 25$ 万円

選択肢Bの期待値計算 $(20 \times 1.0) + (0+0) = 20$ 万円

合理的に考えれば「参加する方が得」になる。

【ゲーム②】

50万円の借金を抱えている状態

A コインを投げる

表 → 100万円もらえる

裏 → 50万円失う

B ゲームに参加しない

→ 無条件で30万円もらえる

この場合、ゲームに参加する人が増える。なぜなら、「このままでは損が確定しているから何としてでも取り戻したい」という心理が働くから。」これはFXでいうと、含み損を抱えると損切りできず、逆転を狙ってしまう心理と同じ。

選択肢Aの期待値計算： $(100 \times 0.5) + (-50 \times 0.5) = 25$ 万円

選択肢Bの期待値計算： $(30 \times 1.0) + (0+0) = 30$ 万円

合理的に考えれば「参加しない方が得」になる。

【ゲーム③】

表の裏の確立が異なる

A コインを投げる

表 → 100万円もらえる (確率30%)

裏 → 30万円失う (確率70%)

B ゲームに参加しない

→ 無条件で10万円もらえる

この場合、多くの人は、「一発100万円」「勝てば大きい」とゲームに参加してしまいがちである。勝率が低く、期待値も低いのに、感情だけで勝負を仕掛ける（ポジポジ病やギャンブラー）心理と同じ。

選択肢Aの期待値計算： $(100 \times 0.3) + (-30 \times 0.7) = 9$ 万円

選択肢Bの期待値計算： $(10 \times 1.0) + (0 + 0) = 10$ 万円

合理的に考えれば「参加しない方が得」になる。

期待値は「長く続けたときに勝てるか」を測る物差し。常に確率が高い行動を取る事。